

特定非営利活動法人 NPO子どもネットワークセンター-天気村

代表者名 山田 真子
 所在地 〒525-0033
 草津市東草津1丁目1番15号
 TEL.077-564-7868
 e-mail nt-tenki@biwako.jp

団体設立 昭和62年(1987年)
 法人化 平成11年(1999年)
 会員数 26人
 活動拠点 草津市東草津

活動の目的

様々な課題を地域社会全体で受けとめ、子育て支援をはじめとする野外文化体験活動、ボランティア活動などの実践活動を通して、社会に寄与することを目的としています。

このため社会の後継者を育むひとづくり、地域の文化性を生かしたまちづくり、環境保全の意識向上を推進するとともに、地域での様々な活動の情報提供や、ネットワークすることにより、交流の活発化を図る事業を行っています。



現在の活動

天気村は、子どもを取り囲む環境について考え直そうと、地域の教育NPOとして、実体験や地域交流を通して、生きた教育を実践しています。野外活動を主にした保育園を運営し、幼児から学童期サポートとして世代間・環境・福祉等の包括的に育てる環境と実践プログラムを、また中高校生・大学生のボランティア体験の場として自然体験、地域、文化交流などの参画プログラムを提供しています。2005年から3年間、地域における子育て親育ちサポート事業で助成を受け、これまでの活動を振り返り、新たな方向性を確認することができました。こんべいとう自然保育園(年間開園約210日)は約100カ所の自然体験スポットを18年間の活動の中で草津、栗東、守山、大津などの公園やフィールドを独自で開発、プログラム化し卒園生は17年間で約



1500名を越えます。こんべいとうクラブ(子ども20名程度×年約50日実施)や自然体験キャンプ、くさつ冒険遊び場づくりなど活動は多岐にわたります。古民家Zutto再生プロジェクトでは、親と子の心のふるさとづくりとして、大津市葛川細川町の約150年前の古民家Zutto~ずっと~において、昔から脈々と受け継がれてきた地域の生活と暮らしの知恵を掘り起こし「細川暮らし遺産」と名付けて、暮らしの中のひと・こと・ものを細川の大切な宝物として語り継ぎ、伝承する暮らし遺産活動も行っています。

そのほか、福祉有償運送事業おでかけサポートセンターや子育て家族防災トレーニングプログラムを開発して、親子でパラシュートバルーンを使って遊びながら防災トレーニングも実施。指定管理者事業として、草津市ファミリー・サポート・センター事業や・守山市児童クラブ指定管理者も受けるなど事業が拡大しています。